

2021年ショパン国際ピアノ・コンクール第5位、豊潤な音色で魅了!



# レオノーラ・ アルメツリーニ

## ピアノ・リサイタル



©Lodovica Barbiero

2023.7/10 (月) 19:00開演  
(18:15開場)

渋谷区文化総合センター大和田  
さくらホール

全席指定 S¥5,500 / A¥4,000 (税込)

[チケット取扱い]

オフィス諷雅 <https://www.officefuga.jp>

(メール会員先行予約受付は1月よりオフィス諷雅HPにて開始)

03-5778-5288 (平日のみ9:30~17:00)

◎チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード:234-207]

◎イープラス <https://eplus.jp>

◎ローソンチケット <https://l-tike.com>

◎ローソン・ミニストップ店頭 Loppi [Lコード:36249]

主催:オフィス諷雅 オフィス諷雅HP <https://www.officefuga.jp>  
お問い合わせ:オフィス諷雅 support@officefuga.jp

一般発売  
2023.  
2/25

### Program

ハイドン:アリエッタと12の変奏  
Hob.XVII:3 変ホ長調

*F. J. Haydn : Variations in E flat major Hob.XVII:3*

プロコフィエフ:「ロミオとジュリエット」より  
街の目覚め op.75-2

モンターギユ家とキャピレット家 op.75-6

別れの前のロミオとジュリエット

*S. Prokofiev : From "Romeo and Juliet" op. 75:*

*Scene (the street awakens),*

*Montagues and Capulets*

*Romeo and Juliet before parting*

プロコフィエフ:ピアノソナタ 第2番 ニ短調 op.14

*S. Prokofiev : Sonata no. 2 op. 14 in D minor*

ショパン:ピアノソナタ 第3番 ロ短調 op.58

*F. Chopin : Sonata no. 3 op. 58*



なんと美しい輝きに満ちたサウンドなのだろう。

レオノーラ・アルメリーニの演奏を聴いた時の、私の第一印象である。2021年にワルシャワで開催されたショパン国際ピアノコンクールのオンライン配信を通して、歌心あふれる彼女の演奏に、多くの人がかき付けになったに違いない。

1992年、イタリア北東部のパドヴァ生まれ。地元の音楽院を卒業後、17歳で名門サンタ・チェチーリア音楽院を最優秀の成績で卒業。18歳で挑んだショパン・コンクールでは「ジャン・ナウロッカ」賞を、そして11年後に再び参加して第5位を受賞した。

ほとぼしるパッションのなかに漂う気品は、プリマドンナを思わせる。豊かな質感の音が織りなすレガートは、アルメリーニの真骨頂であり、光沢を帯びたその響きは、聴く者を惹きつけてやまない。彼女の指のコントロールは緻密で、音の一つひとつに鮮やかな生命を与えている。また、デリケートな音楽の呼吸は、ショパン特有のルバートの表現にも大きく貢献している。落ち着いたまなざしとわき上がるような創造性は、ショパン・コンクールのファイナル出場者のなかでも際立っていた。

この来日公演のプログラムは、シンプルなスタイルの愛らしいハイドン《アリエッタと12の変奏》に始まる。プロコフィエフ《ピアノ・ソナタ第2番》の演奏には高度な演奏テクニックと多彩な響き、そして《ロミオとジュリエット》では劇的な表現が求められる。これらの作品は彼女の魅力を存分に引き出してくれることだろう。また、ショパンのピアノ・ソナタは、コンクールで演奏されなかった第3番をとりあげる。

ショパン・コンクール以降、初来日となるアルメリーニのリサイタル。彼女の演奏をコンサートホールで聴ける日が待ち遠しい。

(音楽評論 道下京子)

©Lodovica Barbiero

## レオノーラ・アルメリーニ (ピアノ) *Leonora Armellini, Piano*

2021年ショパン国際コンクール第5位入賞を果たし、これまでのイタリア人女性としての最高位に輝く。イタリアのパドヴァ生まれ。2010年にワルシャワで開催されたショパン国際ピアノコンクールでは素晴らしい音楽性と美しいサウンドを評価され「ジャン・ナウロッカ賞」を受賞。12歳でパドヴァ音楽院を優秀な成績で卒業し、ラウラ・パルミエリに師事。第16回ブゾーニ国際ピアノコンクールのファイナリストであり、17歳でセルジオ・ベルティカローリの指導の下、ローマの国立サンチェチーリア・アカデミーを首席で卒業し、ハンブルクでリリヤ・ジルベルシュタイン、イタリアではイモラ国際ピアノアカデミーにてボリス・ペトルシヤンスキーに師事。また、カーネギーホール、マリンスキー劇場、サル・コルトー、フェニーチェ劇場、マルタ・アルゲリッチ・プロジェクトなど、世界各地の重要なコンサートホールやフェスティバルにも出演している。また、ソリストとしてヴェネチア・フェニーチェ劇場管弦楽団、パドヴァ・ヴェネト管弦楽団、ヴェローナ・アリーナ管弦楽団、ミラノ・スカラ座管弦楽団、ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団、シンフォニア・ヴァルソヴィア、など多くのオーケストラと共演し、ヤツェク・カズプシク、アンドレア・バッティストーニなどの指揮者と共演している。室内楽にも熱心で、フォルテピアノ・トリオやデュオ・ピアニスティコ・ディ・パドバで定期的に演奏しており、AMARトリオのメンバーとしてイタリア音楽ジャーナリスト協会の名誉ある「アッピアーティ賞」を受賞した。また、ショパンのピアノ協奏曲2曲、シューマンの青少年のためのアルバム全曲など、多くのCDを録音している。

## Profile

### 渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール

- 徒歩でお越しの方：JR渋谷駅西口から徒歩5分
- バスでお越しの方：
  - ・大和田シャトルバス(ハチ公ロー文化総合センター大和田)
  - ・ハチ公バス(夕やけこやけルート)
 ※どちらもバス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車。
- お車でお越しのお客様へ  
文化総合センター大和田には専用駐車場はございません。お車で  
お越しのお客様は周辺の一般コインパーキングをご利用ください。

※曲目・曲順などやむを得ず変更させていただく場合がございます。※未就学児の入場はお断りしております。※車椅子席をご希望の方は、オフィスまでお問い合わせください。※入場の際、およびおよび本番中も含め必ずマスクの着用をお願いいたします。ホール入口に設置の消毒液による手指消毒にご協力ください。※熱のある方(37.5℃以上目安)、頻繁な咳・くしゃみが出る方、その他体調に不安のある方は、ご来場をお控えください。また来場時に不調のある方、および非接触型体温計による体温確認によって体温の高い方は、入場をお断りさせていただいております。

